

感想

- (WS当日に事務局へ提出された資料について) 10年前に旧大井川町の有志で考えた公園の案ですが、参考にして下さい。
- 各班、概ね同様な意見だなと思いました。
- 具体的に見えてきたところもあり、かなりイメージできました。色々な意見が出て、感心します。
- 今日の意見が実現出来たら、すばらしいと思います。
- 色々な意見が出て良かった。中学校と幼稚園又は保育園がそばにあるので、多目的に使って、子供たちにも良い環境になる広場になって欲しいです。
- それぞれの立場での意見を聞けて良かったと思います。お互いの意見を尊重しながら、意見を重ねていく方法で、話し合いがなごやかに進められたと思う。
- 少しずつイメージがわいてきました。本来の目的から少しずれている気もしますが。
- 計画案が立体化してきたと思います。色々な意見で有効利用できるようにまとまっていけば良いと思います。
- 皆さんのアイデアの深さに感動しました。自分たちは勉強アイデア不足です。元地主として、自噴の水が有効利用されることを切に望んでいます。
- 本日のグループ討議に参加して、立派な防災広場が出来ると思いました。早くできるよう、楽しみにしています。
- B班は、水の位置を中心に考えた為、時間が不足したが、短い時間で良くまとめたと思う。
- 準備は万全で良かったが、マークの意味がわからず少々手間取った。

●保育園、幼稚園の子供達が、安全で思い切り遊べるエリアを望みます。色々な世代の方々が交流できる公園となると良いと思います。

●風が強いので、砂の被害には十分注意して下さい。

●短時間でこれだけの規模を決めるには、少し時間が足りないかなと思う。でも、色々な案が出て良かった。

●テーマゾーンの発想が良かった。自然ゾーンの造園が良く、検討したい。

●ワークショップの様子を町内会の回覧で回しました。大井川防災広場の使い方に興味がもてたと喜んでいました。ありがとうございました。第2回ワークショップの様子も同様にお願いしたいと思います。

●だんだん良い案がてきた。生活にやさしい使い方を心掛けた。

●各班によって、構想の攻め方が全く違い、楽しめました。緊急時のスイッチを考えると、考え方をまとめるのは大変だなと思いました。エリア分けは、大変良いと思います。

●楽しい時間でした。時間が足りないらいです。

●色々な意見があること、又、他のグループの意見など色々な事があることがわかりました。又、話していくうちに夢が広がり楽しかったです。あとは、芝にできるか、又、道路等の整備等、市役所が関わると思いますが、良いものが出来ることを希望します。

●B班は、水の位置を中心に考えた為、時間が不足したが、短い時間で良くまとめたと思う。

●スポーツ広場計画?

●初めて参加させてもらいましたが、こんな大きな計画だと思います。防災機能を備え、スポーツ広場が出来るなんて素晴らしいです。

●グループの中で意見を出し合い、引き算をしていく。その結果、皆が「それいいよね」というPlanができました。周辺道路の交通も今後、考えていく必要があるかもしれません。

●グループごと、大変良いプランが出たと思います。

●4つのゾーンに分けて(スポーツ、イベント、自然ゾーン、子供広場に)それぞれのゾーンの特徴を出し、全体としてまとめた。調整池の外周も自然をかもし出す工夫をし、南部の水田の利水が今まで以上に利用できる様にする。又、釣り堀としても活用するのも面白い。地域住民の憩いの場、健康増進、レクリエーション、スポーツが出来、中心のイベント広場は、各種イベントが十分出来る広場であり、間違なく魅力的な集客できる防災広場と考える。

●様々な業種、立場の方の話や意見が聞けて、大変参考になりました。最終的には災害時利用がメインですが、平時に出来るだけ有効に使える場所でなければ意味がないと思いました。

●楽しく意見交換が出来ました。みんなでアイデアを出し合う事の楽しさ、素晴らしさを今回も感じました。



((仮称)大井川防災広場整備計画作成)

第2回 ワークショップ

発行: 焼津市役所 都市基盤部 都市計画課



まつきち

～第2回ワークショップを開催しました～

12月19日(水)午後7時から、大井川公民館大会議室にて、第2回ワークショップを開催しました。今回は、近隣に住まわれている方を中心に36名の方にご参加を頂きました。第2回目では、まず、第1回ワークショップの内容をふり返るとともに、現段階における計画条件を説明させて頂きました。その後、(仮称)大井川防災広場における平常時の利用について、各グループで土地利用計画(案)を作成し、1つの案にとりまとめました。

◆全体の流れ ※第1回 WS を受け、当初の予定を修正しております

第1回 W S	11月21日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	● WSの目的、スケジュール、事業の説明 ● 全国での取組事例の紹介 ● 平常時・非常時での役割・機能・施設のニーズなど
第2回 W S	12月19日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	● 第1回WSの報告 ● 現段階の計画条件の説明 ● 平常時土地利用計画作成など
第3回	1月22日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	● 基本構想案(パブリックコメント閲覧資料)の説明(平常時・非常時の活動イメージ) ● 基本構想案に関する意見交換 ● 事業展開に向けてなど
第4回	2月13日(予定) 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	● 第3回でのご意見を踏まえた基本構想案の説明など

◆第2回プログラム

タイムスケジュール	内 容
19:00 ~ 19:05	開会・ご挨拶
19:05 ~ 19:25	第1回WSの報告 現段階の計画条件の説明 防災広場利用イメージ
19:25 ~ 20:10	自由討議 平常時土地利用計画作成 ☆白図でふくわらい
20:10 ~ 20:30	グループ発表
20:30 ~ 20:50	とりまとめ(基本構想案作成)
20:50 ~ 21:00	ふりかえりシート
21:00	終了予定

◆第2回 ワークショップの様子

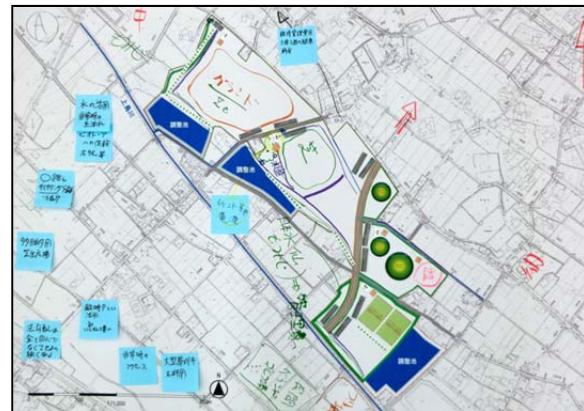


◆各グループの提案

Aグループの提案

◆周辺施設から平常時の利用を考える

- <各広場の利用> (①～④は、右ページ左下の図に対応します)
 - ①：大井川中学校に近いため、特定の利用に特化しないグラウンドを配置する。
 - ②：湧水を活用した親水路で水遊びができる広場や、芝生広場を配置する。神社周辺は神社らしい雰囲気をつくる。
 - ③：大井川南幼稚園に近いため、園児が遊べる築山や遊具広場を配置する。なお、大人と子どものエリアを区分するよう留意する。
 - ④：グラウンドゴルフができる広場を配置する。
- <全体に関する事項>
 - ・法面には日本水仙やモミジを植える。
 - ・周辺でのイベント時には、臨時駐車場とし、その料金を広場の維持管理費に充てる。



Cグループの提案

◆周辺施設や広場の形に合わせアイデアを配置

- <各広場の利用> (①～④は、右ページ左下の図に対応します)
 - ①：近隣の幼稚園で運動会の会場確保に困っていることを踏まえ、また、大井川中学校に近いことから、サッカー・運動会等で利用できる多目的広場とする。広場の一角には、子どもが滑り降りる大型の築山やBBQ場を配置する。
 - ②：面積が広く、アクセス性が高いため、野球やテニスができる広場や航空祭を見られる広場を配置する。また、神社周辺はお祭りでの利用を考慮する。
 - ③：大井川南幼稚園が近いため、園児のための遊具や築山を配置する。また、グラウンドゴルフに利用できる広場を配置し、④との一体的利用を図る。
 - ④：多少の起伏を設けた広場とし、グラウンドゴルフ等に利用する。グラウンドゴルフ大会を開催する際には、③と一緒に利用する。
- <全体に関する事項>
 - ・砂埃対策を兼ねて広場は芝等とし、調整池は駐車場として利用する。
 - ・外周および法面には、砂埃対策と公園らしさの演出のための植栽を行う。その内側に園路を設け、街灯はソーラー照明とする。
 - ・広場①②をまたぐ「せせらぎ水路」を整備する。
 - ・各広場に休憩施設を配置する。



Bグループの提案

◆自噴井戸を有効活用した広場空間の形成

- <各広場の利用> (①～④は、右ページ左下の図に対応します)
 - ①②：湧水を汲みにくるニーズへの対応として駐車場を整備する。車両のすれ違いのできる空間を確保する。
 - ②：神社との連続性を確保するために、広場内にシンボル的な空間を形成する。また、園児や児童の利用を考慮した子どもとのふれあい空間を形成する。
- <全体に関する事項>
 - ・利用の混在しないスポーツ空間を形成する。(①にサッカー、②にグラウンドゴルフ、③に200mトラック、④に少年野球に利用できる広場を配置する。)
 - ・トイレは駐車場付近に配置する。

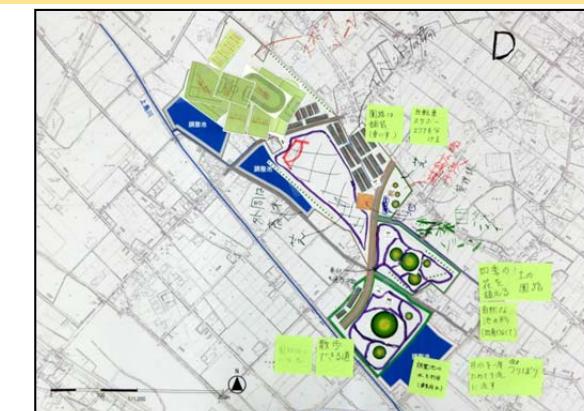


Dグループの提案

◆自然をテーマに周辺立地も考慮したゾーニング

- <各広場の利用> (①～④は、右ページ左下の図に対応します)
 - ①：大井川中学校に近いことから、特定のスポーツに限定するのではなく、サッカー・野球・運動会など多目的に利用できる【スポーツゾーン】とする。
 - ②：広場の中心であり、道路アクセスに優れることから、地域の方々や来訪者のための【イベント広場】とする。駐車場を多く配置するとともに、管理棟を建設し、イベント拠点とする。
 - ③：大井川南幼稚園に近く、人の目にも多く触れることがから、【子ども広場】とする。芝生広場・じゃぶじゃぶ池・遊具・築山を配置する。
 - ④：周囲には森や林がないことから、地形に起伏を設け、築山や高木の多い【自然ゾーン】とする。木々や築山間に散策道を設け、調整池よりも自然的な形状とする。なお、散策道はバリアフリーとするが、アスファルトではなく、より自然的な舗装とする。

- <全体に関する事項>
 - ・各広場の周囲は、高木で植栽する。
 - ・広場下流域では、農業用水確保が課題となっていることから、調整池の活用を検討してほしい。



◆第2回 ワークショップの成果（各グループの提案のとりまとめ）

(仮称) 大井川防災広場整備基本構想（平常時利用イメージ）



＜意見募集（パブリックコメント）について＞

第2回ワークショップまでの検討内容を踏まえ、平常時における防災広場の利活用について、市民の皆様よりご意見を募集しております。詳しくは、広報やいづ（12月15日号）、焼津市HP等をご確認ください。
応募期間は1月1日（祝）～31日（金）となっております。